資　料　提　供	
令和 5年3月31日	
担当課（担当者）	電話
産業未来創造課（井田・高橋（智））	0857-26-7244

鳥取県が「宇宙ビジネス創出推進自治体」に選定されました！

国内外で宇宙産業が大きく成長することが見込まれる中、「星取県」こと鳥取県は、地域の将来を支える産業の一つとして、「鳥取県から宇宙産業を創出する」というチャレンジを進めています。

このたび、内閣府・経済産業省が宇宙ビジネスを主体的に・積極的に推進する自治体として認定する「宇宙ビジネス創出推進自治体」に、本県が採択されました。引き続き、宇宙産業創出に向けて取り組んでいきます。

宇宙ビジネス創出推進自治体の制度概要

(1) 制度の趣旨

我が国のさらなる宇宙ビジネスの発展のため、宇宙ビジネスの認知度向上や気運を醸成するようなセミナー等の地域イベントの開催、地域の抱える課題解決に資する衛星データ利用への支援等の宇宙に関する取組によって、宇宙ビジネスの創出を積極的に推進する自治体を選定するもの。

※今回は、平成30年度、令和2年度に続く3回目の公募（公募期間：R4.10.28～11.30）

※公募・選定：内閣府宇宙開発戦略推進事務局及び経済産業省宇宙産業室

(2) 選定された自治体に対する支援プログラム

○内閣府、経済産業省または有識者による講演の機会の提供

○自治体が開催する宇宙ビジネスの裾野拡大等を目的としたセミナーへ、講師やアドバイザーとして専門家等の派遣を依頼する機会の提供　等

(3) 選定基準等

○日本国内に立地する都道府県又は政令指定都市で、地域における宇宙産業の自律的かつ継続的な発展を目指し、特に衛星データ利活用を自ら積極的に推進しようとする自治体であること。

○自治体の取組実績、自治体の取組方針及び実施体制の項目による評価

今回選定された自治体

鳥取県、佐賀県、鹿児島県、群馬県、岐阜県、豊橋市、長野市　（計7自治体）

※「宇宙ビジネス創出推進自治体」の新規選定について(内閣府HP)→
https://s-net.space/activity

（参考）これまでの宇宙ビジネス創出推進自治体の採択状況（計6道県）

〔平成30年度公募〕北海道、茨城県、福井県、山口県　〔令和2年度公募〕福岡県、大分県

【参考：鳥取県の主な取組】

(1)取組実績

・鳥取砂丘月面化実証フィールド整備(R4)

・宇宙ビジネス推進のための補助制度(R4：2件採択)

・「とっとり宇宙産業ネットワーク」設立及び記念フォーラム開催(R3)

・鳥取県に宇宙産業を創出するための提案募集(R3)、U35鳥取宇宙ビジネスアイディアソン(R3)、星取県宇宙ビジネスプランコンテスト(R4)の実施

(2)取組方針

・鳥取県産業振興未来ビジョンにおいて、本県次世代成長分野として位置付け

・月面開発の拠点として整備した疑似月面環境実証フィールドの活用を国内外問わず推進

・人工衛星データ利用による地域課題解決の推進

(3)実施体制

・「とっとり宇宙産業ネットワーク」（84社・団体（R5.3.1時点））

・鳥取大学、米子高専など高等教育機関との連携

・県内に拠点を置いて宇宙産業に取り組む企業の集積